

四国治水期成同盟連合会・四国河川協議会 第2回要望活動

令和4年11月10日・11日、内閣人事局及び財務省、国土交通省に対する要望活動を行いました。

内閣人事局では若林伸佳 参事官と面談し、四国の整備局職員の増強やTEC-FORCEの拡充について要望しました。

また、長谷川淳二 衆議院議員、山本順三 参議院議員にご同行いただき、財務省では寺岡光博 主計局次長、坂本成範 主計局主計官、八幡通典 総務課長に、国土交通省では藤井直樹 国土交通事務次官、甲川壽浩 水管理・国土保全局次長と面談し、四国の治水予算の確保などの要望をお伝えしました。



若林参事官 面会



寺岡主計局次長、坂本主計官、八幡総務課長
面会



藤井事務次官 面会



甲川水管理・国土保全局次長 面会

11月10日には、16時から国土交通省の水管理・国土保全局幹部との意見交換を行いました。

国土交通省からは、岡村次郎 水管理・国土保全局長をはじめ幹部職員6名にお会いいただくとともに、WEB会議システムにより8名の幹部職員にご出席いただきました。

「堤防整備」や「水辺・河川環境」、「流域治水」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、四国の現状や治水事業促進のための意見、要望をお伝えすることができました。



11月11日には、「四国治水事業促進懇談会」を開催しました。

四国四県選出等国会議員22名（うち代理5名）にご出席いただき、各県代表首長からの意見発表や意見交換を通し、四国の治水に係る予算の確保や治水事業の促進などを強くお願いし、閉会いたしました。

